

異文化コミュニケーションb（関昭典担当） 特別討論シリーズ 「多文化共生について考える」

多文化共生は今日の日本社会のキーワード。互いの心の『ウチ』から『ソト』へ。

様々な分野で活躍する若者を迎え、担当教員や学生と話し合いながら授業を進めていきます。

授業履修者以外の学生（学外生含め）にも公開しますので、興味のある方はお越しください。【事前連絡必要】

Chapter 1：12月5日（木）「国際結婚の子どもとして」



講師：吉野ジュディー歩（よしの じゅでいー あゆみ）
東京経済大学経済学部卒業 Smiles Career株式会社取締役

フィリピン生まれ、日本育ちのハーフ。育った環境から海外に興味を持ち高校時代から英語学習に関心が強く、大学入学後も頑張り続けて見事習得。夢の三言語話者となる。留学生と日本人学生を結ぶ「国際交流チューター」も経験。東京経済大学主催「英語プレゼンテーションコンテスト」に2年連続優勝。2017～2018年関昭典ゼミゼミ長としてネパールやベトナム研修に参加。現在は取締役として新規事業立ち上げや外国人の日本企業就業支援に取り組む。

Chapter 2：12月12日（木）「『ソト』の世界での活動から得られること」

講師：関愛生（せき よしき）
上智大学総合グローバル学部卒業
株式会社ZENKIGEN コンサルティングパートナー

高校1年時ネパールに単身移住。現地校に通いながら貧困地域で水道事業や国際NGOとの連携プロジェクトを主導。大学入学後は、ネパール、タイなどで2週間の学生交流プログラムや、UNICEFとの共同プロジェクト開催。被選挙権年齢の引き下げを目指す「OPEN POLITICS」元代表。大学4年時の6月に、創業メンバーとしてZENKIGENに入社。東京大学との人事向けAIの共同開発や、動画面接サービスの事業開発に取り組む。



Chapter 3：12月19日（木）「『交流』から得られる学び」



講師：大瀬 朝楓（おおせ あさか）
上智大学総合グローバル学部総合グローバル学科3年
AAEE, アジア教育交流研究機構, 日本学生リーダー代表

幼少期から国際協力に関心があり、高校2年時にフィリピン歯科医療ボランティアに参加。高校3年時には地元の新潟で国際協力や国際交流に関心を持つ学生を増やしたいと考え、自らイベントを企画し、運営。大学入学後は、AAEE主催のネパール国際学生交流プログラムに参加。国際学生交流に惹かれそのまま学生アシスタントに。現在は日本学生リーダー代表として、ネパール、ベトナムで国際学生交流プログラムの企画、運営、また国内での啓発活動に取り組む。

Chapter 4：1月16日（木）「『ウチ』から『ソト』への第一歩」

講師：石野田明日葉（いしのだ あすは）
東京経済大学コミュニケーション学部2年 関昭典ゼミ副ゼミ長

高校時代はハンドボールに打ち込み、学校初の東京都ベスト8にチームを導く。大学1年時に受講した「異文化コミュニケーション」の授業で異文化間交流に惹かれ関ゼミに所属。ゼミで挑戦した「ネパールの貧困児童救済クラウドファンディング」目標金額80万円達成の立役者。「日本・ネパール国際学生サミット2019」におけるスピーチは、参加者を感動の渦に巻き込みネパールで大きく報道される。来年の関ゼミをさらに飛躍させるため、また苦手の英語を克服するために猛特訓中。



会場：東京経済大学5号館2階E 201教室
時間：16:20～17:25（授業規則により16:20で入場を切ります）

【事前連絡先】関 昭典 eメールseki@tku.ac.jp

※終了後、履修生は引き続き授業内レポートに取り組みますので静かにご退出ください。